

# 野沢小学校の通学区域再編個別実施方針

## 【通学区域再編の姿】

再編手法	野沢小学校の全部を荒川小学校へ統合します。
再編時期	平成24年4月
使用する学校施設	荒川小学校
再編後の学校規模	247人 11学級（平成24年3月6日現在）

学校規模は通常学級のみ記載

## 【再編に伴う支援策等】

### 通学支援

学校教育活動（授業終了後、部活動対応、休業日の学校教育活動など）に応じ、登校時においてはスクールバスを、下校時においてはタクシーを無料で運行します。

授業日

《基本ダイヤ》

区分	便	発車時刻		対象
		入内コース	大柳辺コース	
登校		7:05	7:15	全児童
下校			15:00	低学年等
			15:50	高学年等
	(4月~12月)		18:00	部活動等
	(1月~3月)		17:30	部活動(冬期)等

### 【運行経路概要】

#### 登校時

入内コース  
『入内』 『太陽台団地』 経由 『荒川小学校』  
大柳辺コース  
『大柳辺入口』 『高田教育福祉センター前』 経由 『荒川小学校』

#### 下校時

児童の利用状況に応じ調整する。

休業日

学校教育活動（部活動及び出校日など）に応じて運行します。運行時間などについては、学校と調整を行い、その都度お知らせします。

登校時のスクールバスの運行経路は、道路事情を考慮し、入内地区及び大柳辺地区から荒川小学校までの2経路とします。

下校時のタクシーは児童の利用希望状況に応じて配車し、経路を調整します。

乗降箇所は最寄のバス停を基本としますが、地域の実情に合わせた対応をします。

学校、家庭と教育委員会との連携のもと、緊急時の連絡体制を確立するなど、安全安心に通学できるようにします。

全児童が着席できるよう、児童数に応じた車種（バスのサイズ）・台数（タクシー）とし、運行時間や経路並びに乗降箇所などの詳細は、保護者や地域の皆様、学校と調整します。

### 子どもの居場所の確保

放課後の子どもの居場所として、荒川市民センター内の児童集会室を活用します。

児童室利用の児童が帰宅する際に、タクシーに乗車できるよう経路を調整します。

### 再編に伴う環境変化への支援

子どもの不安と精神的負担を軽減するため、学校間の連携のもと、学校見学や合同授業などの事前交流を実施しました。

再編後は、学級担任を中心に全教職員で目配り・気配りをするとともに、校内における教育相談体制の強化を図り、保護者との情報交換を密に行い、心のケアに努めます。

学校指定品など、再編により新たに生ずる経費負担を支援します。

**再編に伴う支援策等は、学校活動の状況に応じて適切に対応するため、再編後も必要に応じて地域の皆様と教育委員会が話し合いをしながら調整をしてまいります。**